

新地球温暖化対策計画の構成（案）

- 第 1 部 低炭素のまち・京都 ……………○
- ※ 2030 年度において、目標を達成し、低炭素社会が着実に進展している状況を、市民から見た日常生活及び事業活動の変化や、鳥瞰的に見たまちの姿について、6 つの社会像に基づき、挿絵を使いながら叙述する。
- 第 2 部 地域で取り組む地球温暖化対策
- 1 地球温暖化問題とは ……………○
- ※ 科学的知見，国際動向等を盛り込む。
- 2 計画の位置付け・基本的事項
- (1) 計画期間・対象ガス・削減目標 ……………○
- (2) 他計画との関係 ……………○
- 3 本市における地球温暖化対策の現状と課題
- (1) 市内排出量の現状分析 ……………○
- (2) 京都市の地域特性 ……………○
- (3) 現行の地球温暖化対策計画の総括 ……………○
- 4 地球温暖化対策条例（改定後）の体系 ……………○
- 5 2030 年に向けた中長期的シナリオ
- (1) 2030 年度の削減量の推定 ……………○
- (2) 中長期を展望した戦略と 6 つの社会像 ……………○
- 資料 3 低炭素社会の実現に向けた 3 つの戦略 参照**
- 6 目標達成に向けた方策と具体的施策・事業
- (1) 2020 年度における目標の設定 ……………○
- ※ 部門別排出量，森林吸収量等の目標の設定に加えて，世帯当たりのエネルギー消費量，太陽光発電の普及量など指標を定め，その目標を設定する。
- (2) 目標達成に向けた具体的施策・事業 ……………○
- (3) 施策のロードマップ ……………○
- (4) 施策・事業による削減量の積み上げ ……………○
- 資料 5 新計画に掲げる主な対策の削減効果 参照**
- 7 推進体制・進ちよく管理 ……………○
- 第 3 部 京都市役所が取り組む地球温暖化対策 ……………○
- ※ 第 2 部と同様に，京都市役所が取り組む地球温暖化対策について，排出量の現状分析をするとともに，計画期間・対象ガス・削減目標等を設定し，事務系部門等の各部門に具体的施策・事業を盛り込む。